

# 四季を詠む

## 両山短歌会 十二月詠草

ゴッホの絵百年前の筆のあと息づかいまで迫りくるなり  
朝陽受け上野の森の大イチョウ銀杏あまた香り放てり

坂井亮子

鬼怒川のラインを下る舟の先シラサギ一羽溪谷を舞う  
見る人の夢も膨らむ熱気球初冬の空に陽を受け浮かぶ

高波大吾

孫のため植えし柿の木実は成らず七年過ぎて気長に待ちぬ  
蓄えし自家製野菜を点検すジャガイモすでに小さき芽を出し

笛田加代子

岩の湯に入りて紅葉芽にしみる我浮かれしや皆と楽しむ  
葛絡む高速道の側壁は絵画の如き見とれながむる

剣持政子

秋陽のライト浴びつつ佇つ我に紅葉舞い降る今主役なり  
混沌の人の世包み降る雪よ その白きを持ち浄めくるるか

鈴木スミ子

丘からの魚沼盆地見下ろせば刈り取りし田は青田にも似て  
病室の窓の額縁に収まりし八海山の峰に冠雪

高橋和枝

## ケアハウスゆざわ 短歌

遠き日の運動会をなつかしむいま老いたりて余力出し切る

関ムツ

紅葉に初雪舞し里の山小春日和に色を添えしや

彩

温かき食事の度に思つなり世界の人の幸せ願つ

西潟シゲノ

## 句会 紅山桜

きのこ 当季雑詠

つゆ草の階段に這う空屋敷

舞茸のやいて一品酒の友

津

はらわたにずんと故郷の新走り  
朴葉味噌焦がして茸つくしかな

美奈子

米山の空を舞い交う秋マダラ

葉子

しめ苺和え旬の味覚でハワー上げ

美玲

三回忌舞茸ご飯山盛りに  
小鳥来るスワン浮かべる白樺湖

音希

生まれたてあかねに染まるうろこ雲

花

松茸や献立て毎の産地分け

子の供養仏壇供え白き菊

## ケアハウスゆざわ 俳句

俳句

父の忌を終えゆったりと雪囲い

関ムツ

葉の色も褪せ行く前の初雪か

彩

久々に薪のぬくもり涙出る

西潟シゲノ

雪が降りワクワクした日懐かしむ

みちよ

## 放送大学4月入学生募集

問 放送大学新潟学習センター ☎ 025 - 228 - 2651

放送大学はBS放送やパソコン・スマホのインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。  
心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を1科目から学べます。  
資料を無料で差し上げています。

**申込** 出願期限：第1回締切 令和8年2月27日（金） 第2回締切 3月16日（月）

**【大学説明会】**（事前予約不要）

**日時** 令和8年1月11日、2月15日、3月1日（いずれも日曜） 午後1時30分から開始

**場所** 新潟学習センター（随時個別相談可）